

刊  
**常磐新報**  
 日五十月十  
 發行所 小名濱町古港一  
 電話 一四七  
 印刷所 常磐新聞社  
 日刊 日曜祭日祭日休刊  
 一月三十三錢  
 一月三十三錢  
 一月三十三錢  
 一月三十三錢

### 國民精神總動員銃後強化週間

#### 小名濱町の實施要綱

銃後強化週間は十月五日より全國民に向つて銃後強化週  
 十一日迄一週間施行せらるる間を實施するもので小名濱  
 町は、その期間中は特に銃後では十一月十日午前十時より  
 後奉仕に再認識せしめ戦死忠魂碑前に集合して慰靈祭  
 男子に對する感謝の念を却て舉行し午後一時よりは歌  
 揚し遺族に對しては感謝の訪神社に集合して武運長久  
 後運動強化週間に際し銃後  
 實際に移り高道徳心を期する新願祭を舉行する、尙ほ  
 八幡町四家建雄氏(三)は  
 八幡町四家建雄氏(三)は  
 八幡町四家建雄氏(三)は  
 八幡町四家建雄氏(三)は

#### 日本水素工業の實施方法

吉野陸軍少將の講演  
 遺族並に傷病兵に慰問金  
 日本水素工業にては従來毎區司令官吉野少將を招聘し  
 月一日、十五日の兩日は終時局講演會と映畫の夕を催  
 業時に全員廣場に集合し武し本町青年團の參列も促す  
 遺長久及び戦つ者に感謝の事になつて居り、且つ小名  
 を捧げる爲め一分間の黙禮演説死者遺族、及び傷病兵  
 を爲し、その後萬歳三唱として歸郷せる勇士に對し  
 を實施してゐたが、今回の會社従業員關係者より一人  
 銃後強化週間は十月五日五錢宛の寄附を集め會社も  
 午後五時半従業員全部が應分の振金を出して意義あ  
 局神社に集合して新願祭を週間に慰問金を贈呈する  
 舉行する、最終日の十一日儀も細り實行に移す筈であ  
 り午後七時より元仙登壇する

#### 銃後運動篤行者

豊岡で表彰申請  
 豊岡村では明日五日からの銃  
 後運動強化週間に際し銃後  
 運動の篤行者左記諸氏に對  
 する表彰方を縣に申請した  
 ●八幡町四家建雄氏(三)は  
 東京魚市場の重役を勤め  
 てゐるが五十圓を銃後會  
 に寄附した外八幡神社へ  
 一千圓を投じて御輿を奉  
 獻

クスリ  
 資生堂  
 小名濱町  
 電話一四七

#### 明六日は禁酒禁煙デー

#### 小名濱銃後強化第二日目

小名濱町では明日六日は禁酒禁煙を示達した  
 節約代價を銃後強化事業費に寄附すれば理想  
 であり、各組長がその勢を取れば一層理想的  
 である

#### 現俳壇の巨匠

#### 服部畔石師來る

日本水素觀月句會  
 仲秋名月の八日をとり日本に於て同好の士を集めて講  
 水素では第五回句會を兼ね演を行つて午後七時より工場  
 て觀月句會を催すこととな長社宅に於て觀月句會を  
 一しう年記念日に際し銃  
 後會へ百圓寄附  
 ●川向積殺組合では五十圓  
 を國防費へ獻金  
 ●豊岡國分會は一月一品  
 の廢品回収運動で五十圓  
 八十一錢を國防費へ  
 産馬組合の  
 役職員視察  
 石城産馬畜産組合長安島重  
 四十分になりたり日水大食堂平市月見町元茨城縣巡查骨

#### 小名濱町葬三日執行

#### 松崎、吉田兩勇士

吉田氏の無言の凱旋は七日  
 輻重兵上等兵吉田次氏の歸郷の豫定である小名濱に  
 原隊に於ける合同慰靈祭ははては無言の凱旋された  
 六日執行されるので四、高歩兵上等兵松崎重久氏と共  
 木助役、遺族等が參列の爲に來る十月十三日小學校庭  
 め出發したが小名濱への無に於て合同町葬を執行され  
 言の凱旋は七日午後四時來る

#### 村上齒科開業

#### 小名濱校正門前

唯一の齒科得業士  
 小名濱町小學校前に村上齒科開業である、氏は本縣三奉  
 科の看板を掲げ開業せる院の産、學校卒業後は郷土に  
 長村上農氏は東京高等齒科遊び研究に没り手腕、技術  
 出身の本町唯一の齒科得業は期待されてゐる

#### 株式詐欺漢

#### 七日公判開廷

株式を種に詐欺を働き逃走  
 株式を種に詐欺を働き逃走  
 中野本町で平署員に捕はれ  
 た郡山市燧田一四四株式買  
 買業添田寅吉(三)は其の後  
 平刑務所に收容の上富澤檢  
 事の取調へを受けてゐたが  
 今日「私文書偽造行使詐  
 ぎ罪」で起訴された、公判  
 は來る七日中谷判事係りで  
 開廷される

#### 安藤子爵を迎へて

#### 同窓の時局座談會

府立園藝校出身者  
 貴族院議員、侍從安藤子爵府立園藝校を母校とする  
 は平市公會堂落成式に參列本町同窓者小野禮一君等二  
 の爲め來平したのを機に東十余名は同じ園藝校出身の

黙禱と  
 募參  
 平市役所で  
 開始の今日五日正午全東員  
 處で一分間の黙禱をなし  
 午後七時より元仙登壇す

天氣豫報  
 今晩 北の風晴  
 明日 南東の風晴  
 後日 雨



設備もすれば獎勵もし、働  
く反面に娛樂も多角的に普  
及されてゐる、来る十月八  
日には東京自由排壇の巨匠  
服部野矢師を招聘して、そ  
の道の進歩を探る事になり  
九月二十九日第二回株主總  
會を開き營業決算報告をなし  
て、師は八日午後六時より  
小名濱水素着、少憩し午  
工業報告書を見ると流石は  
数字が大きい、頭の悪い自  
分等には目を通す丈けでも  
一仕事である三千圓の資本  
金だから五十圓株券で六十  
力株である、株主と持株を  
調べて見ると總株主數三百  
十六名で一千株以上の株主  
は四十四名あり、折角の巨  
匠に迎へて見ると總株主數  
日本曹達が十七萬五千八百  
五十株、日曹製鋼が四千四  
十株、日曹製鋼が一千株、  
日曹製鋼が三千株、何れも  
中野社長が代表者名簿であ  
り外に中野社長個人のもの  
一千五百四十株、杉原技師  
の持株は四千五十株、本  
誌大山事務長の持株は二  
百株と云ふ何れも重役級の  
人株主で單なる事務員や、  
技術者でないといふことが  
自然と認識出来る、それに  
今回の株主總會で取締役に  
なつた、未廣幸次郎氏は興  
業銀行を代表して重役にな  
つた人で持參金一千何百萬  
圓かを持つて来た、有力な  
日曹擔任重役なるといふ  
排口の巨匠来る  
日本水素では朝の六時より  
夕の六時迄と云ふ永い勤務  
で働いてゐるが、反面興味  
方面にも相當の金を掛けて

見習工  
十二歳以上  
住込月七圓以上  
希望者至急來レ  
常警新聞社

皇恩會  
小松洋服店  
平市旭才小路十二  
小松正治

味覺の殿堂  
「幸樂」自慢の即席料理！  
商會御談  
會食に

割烹 幸樂  
土産の御用命は！  
文屋商店へ  
電話一三九番

性病科 午前宅診  
産科 午後往診  
婦人科 入院隨意  
井坂醫院  
平市田町  
(電話五五九)

鈴木寫眞館へ  
永久に記念する  
婚禮の御寫眞は  
特に入念藝術味  
豊富に撮影  
鈴木寫眞館へ  
小名濱町中島郵便局隣  
何時も主人が責任撮影を致します

眼科専門  
鈴木眼科醫院  
本院 植田町  
分院 小名濱町古港

日曹合成鹽酸 販賣  
日曹曹達灰 販賣  
日曹自動三輪車  
其他化學藥品類  
魚糞製造 日本曹達株式會社  
江名工場

小名濱齒科醫會  
聯合廣告

門馬齒科醫院  
院長 門馬正男  
中島本通

木田齒科醫院  
院長 木田磐松  
中島通電一〇五番

小田齒科醫院  
院長 小田重夫  
下横町通

鈴木齒科醫院  
院長 鈴木正  
中町本通

福尾齒科醫院  
院長 福尾利清  
弁引 電三四番

村上齒科醫院  
院長 村上  
中町學校前